

安心して働ける職場でありたい

コンタワークス株式会社



代表取締役 中村昭夫 氏
柏崎市東本町2丁目5-32
Tel.41-5430 Fax.41-5440

「うちの社員さんから『会議所ニュースの取材っていつ来るんですか?』といわれていました」という中村さん。待つてました!という感じで、爽やかに迎えてくれました。

会社は制服等のワークウェア、スポーツ・カジュアルウェアを取扱う代理店で、中村さんは昭和四十二年五月四日生まれの五十一歳。柏崎小↓一中↓柏高↓駒沢大学と進学し、卒業後、四年ほど都内のリース会社で営業社員としてバリバリ働いていたそうです。その後、二十八歳の時に柏崎に戻り、紺太に入社。「古き良き商店街があった時代でしたね。当時は食堂やビアガーデンも営業してました」とのお話に懐かしい風景が思い出されます。

その後、中越沖地震で被災。店舗は壊すことになり、旧ムラタ家具さ

んの所で七日程仮店舗でお世話になり、その後えんま通りに新店舗ができたタイミングでコンタワークスを設立。「私、その年に結婚しました。四十六歳で、初婚ですけど」と、なぜかにやけ顔。

「今は商売で数字作るって言うより、人が育つ場みたいなどころを大切にしたいと思っています。会社もコンパクトになったということもありますが、社会的使命みたいなところを考えるようになりました」とのこと。

住む場所があつて、地域の人と交流ができ、そして仕事がある。そういうところを守りながら、社員の子育てや介護などを応援したいという中村さん。「もともと紺太も女性の多い職場でした。洋服や化粧品を扱い、ブティックをしていた時代もありましたので、そう思わせるんですかね」

仕事のお話を伺うと「仕事服の分野が変わってきています。アパレルの世界ってスポーツとワーキング、スクール、アウトドアという感じで別れているのですが、その垣根が無くなってきているんですよ。少子化でスクールの人たちがワーキングに

来ているし、スポーツもワーキングにきている。面白いことになってますね。コンタ」という名前を残しつつ、新しい波に乗っていきたいですね」

ご家族は奥様と二人。「妻は会議所さんの向かいで、手作り雑貨を扱う花蔵という店をやっています。ですので、二人での休みは基本的に日曜だけです。昔は遊びに出掛けてましたが、今は家にいることが多いですね。でも、旅には出たい。一人で二、三ヶ月かけて色んな所を巡りたいですね。最近はモノの整理も始めています。新しい情報を欲しているからかなあ。別に焦りとかもないんですけどね」と、淡々と語る中村さん。会話も弾み、楽しい取材となりました。(十人衆⑩・笑取材)

